

RAC就航離島の魅力が詰まった商品を機内で販売します(4-6月)

琉球エアークommuter株式会社(本社:那覇市、代表取締役社長:山田賢哉、以下RAC)は客室乗務員がおすすめする商品を機内で販売しております。2026年4月1日より、RACの就航地である与那国島の特産品を扱った商品を機内で新たに販売いたします。

RACはこれからも地域ならではの商品の機内販売を通じて、その地域の魅力を県内外に発信し、地域活性化の取り組みを継続してまいります。

商品に関する詳細は下記【商品概要】をご確認ください。

【商品概要】

商品名：与那国花織マース袋(ガジュマル染め)・与那国織マース袋(フディリドゥタティ)



商品画像

「マース」とは沖縄の方言で「塩」を意味し、沖縄では古くから小袋に塩を入れ、お守りとして持ち運ぶ風習があります。本商品には与那国島の海水から作られた塩を封入しています。

■巾着サイズ:約 縦4.0cm×横3.5cm ストラップ:約7cm

■販売価格:マース袋(与那国花織・与那国織) 各1,000円

※使用する反物の場所によってデザインが異なる場合がございます。



与那国花織 制作風景イメージ



与那国織 制作風景イメージ

[商品画像(左):与那国花織マース袋(ガジュマル染め)]

与那国花織は、花模様が美しい伝統織物で、島の植物で草木染めした絹糸で手織りしています。格式高く華やかな印象を持ち、特にガジュマルの木で染めた優しい色合いが特徴です。

[商品画像(右):与那国織マース袋(フディリドゥタティ)]

与那国織(ドゥタティ)は、与那国島の住民が伝統行事などで着用するために織られる綿麻の手織物で、現在でも島の行事などで使用されています。通常のドゥタティに夫婦縞※が織り込まれたものは、「フディリドゥタティ」と呼ばれ希少価値の高い手織物です。

※夫婦縞とは、2種類の縞模様を組み合わせる和那国島の伝統技法で、夫婦が寄り添うような美しい模様が特徴です。

- ・ 販売期間は2026年4月1日～2026年6月30日を予定しております。
- ・ 販売は現金のみです。クレジットカードなど、その他の支払い方法は使用できません。
- ・ ベルトサインが消灯しない場合やフライトタイムが短い路線、在庫切れとなった場合は販売できないこともありますので、あらかじめご了承ください。